

平成 27 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 CEO 森下 一喜
 (コード番号：3765)
 問 合 せ 先 取締役 CFO 財務経理本部長 坂井 一也
 (TEL：03-6895-1650 (代表))

平成27年12月期 第2四半期決算の前年同期実績からの差異のお知らせ

平成27年12月期決算（平成27年1月1日～平成27年6月30日）の前年同期実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 12 月期第 2 四半期決算（連結）と前年同期実績（連結）との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
今回発表業績 (A) (平成 27 年 12 月期第 2 四半期)	82,340	41,464	41,533	26,301	23.06 円
前年同期実績 (B) (平成 26 年 12 月期第 2 四半期)	94,333	53,772	52,794	32,092	27.93 円
増減額 (A) - (B)	△11,992	△12,308	△11,261	△5,791	△4.87 円
増減率 (%)	△12.7%	△22.9%	△21.3%	△18.0%	△17.4%

2. 差異が生じた理由

当社グループを取り巻く環境は、国内スマートフォンの普及台数は着実に積み上がり、2015年3月末時点で6,850万件（MM総研調べ）を突破、さらに海外においても、2016年末には37億4,600万件の加入が見込まれる（シード・プランニング調べ）など、世界規模でのさらなるユーザー数の拡大が期待されます。

このような環境の下、当社の主力タイトルであるスマートフォン向けパズルRPG「パズル&ドラゴンズ（以下、「パズドラ）」では、アップデートや新ダンジョンの追加等を継続的に実施し、顧客満足度向上によるMAU（Monthly Active User（※））の維持・拡大を図ってまいりました。しかしながら、「パズドラ」は、サービス開始から既に4年目に突入し、ユーザーの習熟度も高度になるに伴い、新機能の追加や新モンスターの実装など継続的なアップデートを行っているものの、ユーザーのゲーム消費速度が高まっていることから、一時的に課金率が低下いたしました。

海外向けの「パズドラ」では、北米におけるダウンロード数が5月6日をもって700万ダウンロードを突破するなど、着実にユーザー数を拡大してまいりました。

「パズドラ」以外には、2014年2月よりサービスを開始した「サモンズボード」が300万ダウンロードを突破、初のテレビCMを実施いたしました。また、2013年9月にサービスを開始した「ディバインゲート」も400万ダウンロードを突破し、アニメ化が決定するなど、着実にユーザーのすそ野を広げてまいりました。さらに、「ケリ姫スイーツ」では、6月20日に国内で1,000万ダウンロードを突破いたしました。海外では、4月より香港・台湾・マカオにて順次サービスを開始しており、6月には100万ダウンロードを突破するなど、順調にユーザー数を伸ばしてまいりました。

この結果、当第2四半期においては、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益において、前年同期に比べ差異が発生する見通しであります。

売上高は、主にスマートフォン向けゲームが好調に推移したものの、前年同期と比べ減収となる見通しであります。

営業利益、経常利益及び四半期純利益は、上記売上高の減少を受け、前年同期と比べ減少する見通しであります。

※ MAU (Monthly Active User マンスリーアクティブユーザー) とは、月に1回以上、ゲームにログインしている利用者であります。

3. 補足情報

当社が事業を展開するゲーム業界は、事業環境の変化が大きく、業績変動が激しいものではありますが、直近の単月売上高見込値を下記のとおり開示させていただきます。

なお、連結の単月売上高は集計中のため単体のみ発表させていただきます。

7月度月次単体売上高見込値 : 11,000百万円 (前年同月対比 24.1%減)

7月度の概況は、引き続き「パズドラ」において有名アニメキャラクターとのコラボや、ゲーム内コインを消費して購入できるダンジョンのラインナップ更新、その他、一部モンスターの究極進化などを実施したことなどから、国内累計ダウンロード数は3,700万ダウンロードを突破いたしました。また、「サモンズボード」「ディバインゲート」におきましても、継続的なアップデートやゲーム内イベントの実施により、堅調に推移しております。

- ・上記数値は見込値であり、監査法人の監査を受けておりませんので修正する可能性があります。
- ・将来数値はさまざまな不確定要素が内在しており、上記の業績が継続することを保証するものではありません。

以 上